

# 平成30年度 介護職員の看取り介護技術向上研修 開催要項

## 1. 目的

2025年に向けて、滋賀県における在宅医療推進のための基本方針（第3版）の一つとして「本人が望む場所で日常療養から人生最終段階のケア、看取りが可能な体制整備」が基本的な方向性として示され、自宅での療養・看取りとあわせて、特別養護老人ホーム等の生活の場における療養・看取りが推進されています。こうした状況を踏まえると、特別養護老人ホーム等におけるケアの一環としての看取り介護を実践できるよう、現場における医師や看護職員、介護職員、介護支援専門員、栄養士など多職種連携による実践が非常に重要となっています。

この研修会は、医療機関以外での生活の場での看取りを進める意義や魅力を理解し、看取りに関する新しい情報を学ぶ機会を設け、医療関係者や介護関係者の看取りに関する共通理解と実践力の向上を図るとともに、現場における看取り介護の進捗状況と課題を明確にし、更なる看取り介護体制の整備を進めることを目的に開催します。

## 2. 主催 滋賀県、滋賀県老人福祉施設協議会

## 3. 参加対象者

介護サービス事業所等に勤務する医療・介護職員及び医療機関や訪問看護ステーションに勤務する医療・介護職員、生活相談員・施設介護支援専門員・看護師・栄養士等を対象

## 4. 研修日時および会場

平成30年9月20日（木）13:30～16:30

会場：滋賀県立長寿社会福祉センター 大教室

## 5. 研修内容

### 1) 事業所からの看取り実践事例の発表

- ・「より良い看取り体制への取り組みについて

～医師との連携構築のための取組～

特別養護老人ホーム兆生園 看護・介護次長 山本 博美氏

- ・「希望に寄り添うチームケア～利用者、家族の心の声を引き出す～」

ケアセンターいぶき介護老人保健施設 看護師 北村 恵子氏

- ・「グループホームでの初めての看取り

～スタッフの不安と変化について～

株式会社会社メディカル甲賀 代表取締役 林 繁久氏

（元 高齢者グループホームかふかの里 管理者）

2) 講演 テーマ「事例で学ぼう！施設看取りの基本と応用  
～看取りの捉え方・多職種での進め方～」  
講演 浅井東診療所 所長 松井 善典 氏

6. 参加費用 無 料

7. 参加申込

滋賀県老人福祉施設協議会 事務局  
〒525-0072 草津市笠山七丁目 8-138  
電話 077-567-3921 FAX 077-567-5160